

平成 26 年 11 月 吉日

株式会社 ドライブカメラ
〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-29-11
TEL: 03-6228-3171 FAX: 03-6228-3172



拝啓 初秋の候、貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は弊社製品を御利用いただき御厚情のほど、心より御礼申し上げます。

さて、この度、WITNESS LIGHT II -G の新しい専用ビューワーソフト(バージョン 3.00)のダウンロードが可能となりましたので、ご案内申し上げます。

今年の6月に(バージョン 2.08)ソフトをバージョンアップさせて頂きましたが、更なる、お客様の改良希望・ご指摘を受けまして改良させて頂きました。

誠にお手数をお掛けいたしますが、パソコンソフトのバージョンアップとマイクロSDカードのフォーマット作業の程宜しくお願い申し上げます。

具体的なダウンロード方法につきましては、別紙にてご案内させていただきます。

敬具

<お客様からの改良希望 及び ご指摘内容>

1. 部屋作成のフォーマット時間が長すぎるので短くしてほしい。
2. “SD_NG” エラーが発生し、フォーマットしても、再度エラーが発生するのでなんとかならないか?
3. 専用ソフトが無くても、直接カードの中身を日付指定して画像再生できるようにならないか?

<新たに追加された機能>

1. 画像を再生する時に、“WL2” のカードを指定した際の読み込み時間の短縮。
2. 画像表示部分の拡大機能の追加。
3. 機器本体内部の設定を変更する画面に、安全運転レポート機能の追加
※上記追加機能は別紙説明書にてご確認ください。

<バージョンアップ内容説明>

1. 旧部屋方式バージョン 2.08 でフォーマットの時間がかかっていた理由は、フォーマット時に画像の入る部屋を作成していた為でした。3.00 の改良では、フォーマット時に部屋は作成されません。機器本体で画像をカードに記録すると同時に部屋を作成します。
その為、バージョン 3.00 では通常のフォーマット (Windows クリックフォーマット) をして頂くだけとなりますので、時間は数秒～数十秒でフォーマットは完了します。
2. 新部屋方式は、内部の状況を把握しながら記録を行うので、SD_NG・NE のエラーの発生頻度は減少致します。経年使用やカード自体の破損でカードが壊れた場合にエラー表示となるよう改良しました。
3. 上記 2 項目の通り、新部屋方式は画像を記録しながら部屋を作成するので、各部屋の名前は日時となり、カード内の画像を直接開いても、専用ソフトがインストールされているか、mp4 形式の再生コーデックが入っているパソコンであれば、直接再生することが可能となります。

<まとめ>

- ・パソコン用の新部屋方式のソフト (新ソフト)
- ・本体機器用の新ファームウェア (新 F W)

新ソフトにバージョンアップ頂いても、今までの部屋方式にも対応していますので、今までに保存してあるデータも閲覧可能となります。

この度のバージョンアップは、新ソフトのインストール後に、カードをフォーマットすることにより、本体機器の新 F W のバージョンアップも同時に行います。

新ソフトでフォーマットする場合に、現在のカード内部の既存設定を読み取り、フォーマット後に新 F W と既存の機器設定を書き込みます。

機器本体にカードを挿入して、新 F W にバージョンアップが完了となりますので、順次フォーマットをお願いいたします。

新 F W は、旧 F W の本体に入れると自動的にバージョンアップされ、バージョンアップ後に既存設定を書き込みます。

新 F W の本体に入れた場合は、バージョンアップはされません。

旧ソフトをご使用のお客様は、データ閲覧後、必要なデータを保管して、このソフトでフォーマットしてもらうことで順次新 F W に切り替わります。

<注意事項>

本体機器のバージョンアップされた場合だけ、初期設定キャリブレーション (本体後部△▲ボタン 2 個同時押し) が必要です。(※今までに行って頂いていた作業です) 既存の設定は受け継がれます (マイク OFF やトリガー数値や OFF も引き継がれます)

マイクロSDカードの専用フォーマットについて

※ WITNESS LIGHT II & II-Gで、ご使用されるマイクロSDカードは専用フォーマットを行ってください。
(出荷時に同梱されるマイクロSDカードは専用フォーマットされています。)

別途ご購入されたマイクロSDカード(同梱のマイクロSDカードをPCフォーマットにてデータ削除してしまった場合も)下記の専用フォーマットを行ってください。

【マイクロSDカードのフォーマット手順】

1. マイクロSDカードをパソコンに認識させ、WITNESS LIGHT II VIEWERのパラメータ設定ボタンをクリックします。



2. 専用フォーマットをクリックしてください。



3. マイクロSDカードを選択し、OKをクリックしてください。



4. ディスクの項目を確認してください。開始ボタンをクリックするとフォーマットが始まります。



5. 「フォーマットが完了しました」が表示されるとフォーマットは完了です。



1. UPDATEフォルダが入ったマイクロSDカードを本体にACC-OFFの状態です挿入してください。
2. 本体に挿入後、ACCあるいはエンジンをONにしてください。



注意:ソフトの更新が完了するまで(約2分間)は、絶対にACCあるいはエンジンをOFFにしないでください!!

- * ソフトの更新途中で電源を切ると、ソフトの更新に失敗し、本体の液晶モニターに何も表示されていない状態となり、緑のLEDランプはずっと点灯の状態で止まります。
- * ソフトの更新完了前にACCあるいはエンジンをOFFすると本体が壊れてしまいます。

ソフト更新に使用したマイクロSDカードは、本体に入れたままご使用ください。

設定位置の校正の手順

1. 設置位置の校正とは、本体の角度が下向きなどに設置されていた場合、その状態を垂直として、認識校正する機能です。これを行わないとトリガーが頻繁にかかってしまいます。
2. 下記の2つのボタンを使用します。(再生ボタンと強制トリガーボタン)



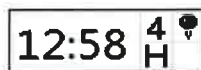
3. 車両を水平な場所に止めてください。 **再生ボタン** **強制トリガーボタン**

4. 本体を最適な角度で固定してください。

5. ACCをONにしてください。(エンジンONではありません。)
(注意:エンジンONの場合は、車の振動が影響します。)

< 時計表示 >

6. 本体が起動したことを確認してください。
(起動すると液晶モニターが時計表示になります。)



7. 下記のように**2つのボタンを同時に5秒以上押し続けて**ください。
本体が**ピピピピピ**と鳴りましたら**完了**です。



8. ボタンから手を離してください。
(注意:この時のデータは、**イベント(EVT)**となります。)
どちらのボタンも**片方だけを2秒以上押さない**ようにしてください。